

橋梁定期点検の基礎技術の習得を目的とした VR（仮想現実）研修ツールの開発

◆きっかけは、新型コロナウイルスが蔓延するなかで新しい形の研修を・・・

- コロナ禍において、新しい形式の研修が必要と考え、VR(仮想現実)により橋梁の定期点検を疑似体験し、クイズ形式で点検のポイントを学習できる研修ツールを開発
- VRを用いることで、実際に様々な現場に行かなくても色々なパターンの問題箇所を若手技術者自らが発見・回答し、点検に必要な技術や知識を楽しみながら学習

①VRヘッドセットを用いた研修風景



②橋梁の基本情報の確認



③橋梁の損傷状況の把握



④クイズ形式で理解度・習熟度チェック



⑤ズーム(拡大機能)など



橋梁点検研修
VRの開発

何気なく
渡ってもらうために

この仕組みでメンテナンスできる技術者を増やし、
これからも日本の橋を守っていきます。

CTI
建設技術研究所